



かなぶさ

南相馬市立金房小学校長 遠藤 俊一

【教育目標】 ◇進んで学ぶ子ども ◇思いやりのある子ども ◇健康な子ども
 【重点目標】 ……自分から行動しよう……



輝きを自信に！



本日、「平成27年度 修・卒業証書授与式」をもって、本年度最後の授業が終わりました。全学年が立派に、そして堂々と式に臨むことができました。巣立ちゆく卒業生。それを見送る1年から5年までの在校生。3校合同での教育活動も3年が過ぎ、来年度からは、小高小学校と一緒に4校合同の教育活動が始まります。一人一人が期待と不安が入り交じった複雑な心境ではないかと思えます。

この1年間で子どもたちは心も身体も大きく成長しました。「こんなことができるようになった。」「こんなことを頑張った。」「こんなことを続けている。」など、子どもたち一人一人に輝く何かがきっとあったことと思います。子どもたちは、自分を振り返ることは以外と苦手です。特にプラス面での成長には気づきにくいものです。ぜひ、ご家族の皆さんで、この1年間のお子さんの成長について具体的に例をあげ話題にしてください。それが、進級への大きな自信につながるのではないかと思います。

たくさんの輝きを自信に、4月からさらに大きく羽ばたいてほしいと切に願っております。



ありがとう6年生！



3月8日（火）体育館において「6年生を送る会」を開催いたしました。前日までの飾り付けや当日の運営一切に一生懸命取り組む5年生の姿からは、4月から最上級生になるぞという意気込みと自覚が随所に見てとれました。各学年が6年生への感謝の気持ちを様々な形で表し、とてもほのぼのとした会でした。お返しに、6年生からは素敵なりコーダーの演奏のプレゼント。毎年、この時期に「6年生を送る会」を開催していますが、その年の各学年のカラーが随所に見られ、卒業生から在校生へ伝統を引き継ぎながらも、新しい風がさわやかに吹きわたった心温まる会でした。



3月8日（火）「バイキング給食」

「6年生を送る会」が開催された同日、子どもたちが首を長くして待っていた「バイキング給食」も行われました。1年生から6年生までが学年の枠を超えたグループを編成し、5年生が中心となって各教室への机・椅子の移動、食材・食器の搬入、取り分け、そして後片付けまで率先して取り組みました。



さすが5年生、6年生への「おもてなしの心」と感謝の気持ちを大切に、「6年生を送る会」「バイキング給食」を運営するたびに、また一回り大きく成長しました。5年生のがんばりに大きなエールを送りたいと思います。

3月9日（水）「おはなしのへや」（第1～3学年）

今年度最後の「おはなしのへや」も子どもたちの明るく元気いっぱいの笑い声に包まれていました。趣向を凝らし、子どもたちの心をキャッチする腕前には毎回驚かされます。また、たくさんの練習を重ね、子どもたちの心に響く良い物を届けたいという熱意に感謝申し上げます。



今回は、田村市から『劇団赤いトマト』さんをお呼びしての特別バージョン。友だちのよさ、ありがたさをユーモアたっぷりのエネルギーな人形劇を通して呼びかけてくれました。



【「お話の部屋」ボランティアの皆さん】

1年間ありがとうございました。来年も楽しみにしております。

FKH 賞

教育目標に掲げる「知・徳・体」の3領域や今年度重点目標、さらに今年1年間の一人一人のめあてに対してのがんばりを、担任から一人一人のがんばりについて話し、FKH賞として全員にメダルを授与しました。大きな成長をほめてあげてください。

■継続は力なり。努力することの大切さや意欲を高めるよい機会と捉え、これからも秘められている力をどんどん伸ばしてほしいと思います。



一人ひとりの笑顔が輝く金房小学校

